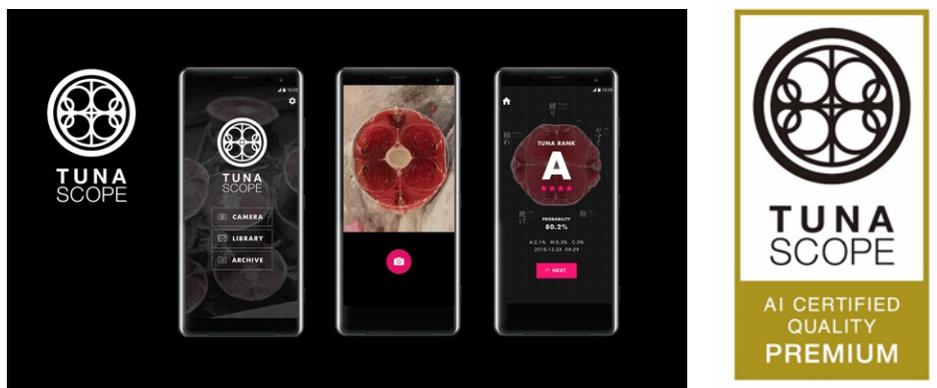


2020年4月24日

## マグロ品質判定 AI「TUNA SCOPE」を活用した輸出事業が 水産庁補助事業に採択

—日本の目利きを継承した AI が最高品質と選別したマグロを  
ニューヨーク、シンガポールで提供—



(左：TUNA SCOPE、右：TUNA SCOPE 認証マーク)

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：五十嵐 博、以下「電通」）および株式会社三崎恵水産（本社：神奈川県三浦市、社長：石橋 匡光、以下「三崎恵水産」）は、マグロ品質判定 AI「TUNASCOPE<sup>※</sup>」による認定を受けたマグロの輸出事業を行っています。同事業が水産庁の「令和元年度水産物輸出拡大連携推進事業」に採択されました。三崎恵水産は、日本の熟練仲買人によるマグロ尾部断面からの「目利き」の技を継承した、電通開発の AI「TUNASCOPE」を商品仕入れフローに導入し、米ニューヨークとシンガポールの店舗において、最高品質と認定された「TUNA SCOPE 認証マグロ」を提供します。

今後も TUNA SCOPE を使った日本の確かな目利きにより、「品質」の視点からマグロを取引する新しい基準を策定し、美味しいマグロを世界に普及させていく取り組みを続けて参ります。

### 【三崎恵水産会社の概要】

本社所在地：神奈川県三浦市三崎町

代表者：石橋 匡光

資本金：1,000 万円

事業内容：マグロ、鮮魚及び水産物の加工、販売を行う。

※ TUNA SCOPE とは

電通と、電通国際情報サービス（以下 ISID）が開発した、マグロの尾の断面から品質を判定する AI です。マグロの尾の断面には、味や食感、鮮度、脂のノリに至るまで、魚体の品質を示すあらゆる情報が詰まっており、日本の市場における数少ない熟練の職人は、長い修業を経てこの断面による目利きをマスターし、マグロの買い付けを行っています。電通、ISID は、双日株式会社の協力のもと収集した 5,000 点を超える大量の尾の断面画像と、職人の品質判定データをもとに、それまで職人自身も言語化することが難しい暗黙知であるとされた目利きの技術を AI に継承させることに成功しています。

<参照>

TUNA SCOPE WEB サイト <https://tuna-scope.com>

電通報 URL <https://dentsu-ho.com/articles/7163>

電通ショーケース URL [https://www.dentsu.co.jp/business/case/tuna\\_scope.html](https://www.dentsu.co.jp/business/case/tuna_scope.html)

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 広報局 広報部

山口、曲山、高松 TEL : 03-6216-8041

Email : koho@dentsu.co.jp

【TUNA SCOPE に関するお問い合わせ先】

TUNA SCOPE 事務局

Email : tuna-scope@dentsu.co.jp

【商品提供に関するお問い合わせ】

株式会社三崎恵水産 総務部

TEL : 046-881-7286